



「荒川沿川を歩く会」は、9月26日、約50名の参加の下、f a n副会長の半澤光男先生を講師として実施されました。

「歩く会」では荒川資料室を拠点として周辺の地域のさまざまな歴史を学びました。

まず、資料室の近くにある治水記念碑から明治時代の治水事業の様子を学んだ後、水林自然林の中に入り、先人の知恵である霞堤の構造を見学しました。この後、床固め流路工事についての説明を受けながら、小富士橋を渡って左岸に渡りました。

荒川左岸の佐原地区は、さまざまな史跡があり、歴史を文化として現代に伝えている地域として知られています。ここでは井の内庭園「菊心庵」を見学した後、江戸時代の「義民」太郎右衛門ゆかりのさまざまな史跡を見学しました。

この後、地蔵原堰堤を経て右岸に戻る予定だったのですが、ちょうど8月、9月の水害の後で地盤があれている上に流量が多く、安全を確保することができなかったため、自然林の中を小富士橋まで戻り、荒川資料室で解散しました。

地域の歴史を紹介した「歩く会」は参加者からも好評で、水害のため実施できなかった地蔵原付近の説明を、次回に期待したいとの声が聞かれました。



「荒川ふれあいウォーキング」のお知らせ

来る11月15日（日）あづま総合運動公園、四季の里、地蔵原堰堤などを会場として、「荒川ふれあいウォーキング大会」が開催されます。これは県民の健康を保持するとともに、荒川のP R・水防林の保全のための意識の啓発などを目的として開催されるものです。

f a nからは阿部周次郎会長が実行委員会に参加、f a nにも協力が求められました。そこでf a nとしては荒川資料室周辺でP R活動を行うとともに、会員に「大会」への積極的な参加を呼びかけ、会員の多くがこれに参加することを通して大会に協力していく方針を決定しました。また、大会では芋煮会も実施される予定で、会員間の懇親も深めたいと考えています。

つきましては、多くの会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。
大会の日程等は以下の通りです。

日 時：平成10年11月15日（日）

午前8時30分受付開始、 9時15分開会式、 9時30分スタート

場 所：あづま総合運動公園駐車場をスタート、水林自然林、荒川資料室、四季の里等を経由し、あづま総合運動公園駐車場に戻る。

コース：コースは6km、12km、20kmの3種類があります。

f a nの会員の皆様は、できるだけ6kmコースに参加して下さい。

6kmコースの概要（予定）は以下の通りです。

あづま総合運動公園駐車場→荒川左岸→地蔵原散策道→地蔵原堰堤→地蔵原散策道→荒川左岸→仮設橋→荒川堰→荒川資料室→水林自然林→四季の里→霞堤→荒川キャンプ場→仮設橋→ゴール（あづま総合運動公園駐車場）

申 込：T U F（テレビユー福島）へハガキにてお申し込み下さい。申し込み方法の詳細につきましては、テレビコマーシャル、新聞広告等をご参照下さい。

参加料：障害保険料のみ当日徴収させていただきます。

荒川清掃ありがとうございます

去る8月8日早朝から荒井・佐倉両地区の青少年健全育成推進会・町会連合会の皆様を中心となり、大人と青少年が一体となって地区内の道・水路、空き地などの清掃活動が実施されました。また、荒川も清掃して下さいました。誠にありがとうございました。心から感謝申し上げ、ご報告させていただきます。